

### 第3回 武豊町総合計画審議会 議事要約

日時：令和2年7月10日(金) 10:00～11:05

場所：思いやりセンター 2階 ABC会議室

#### 【出席者】 (敬称略)

委員：	出口 智康	武豊町教育委員会代表
	西尾 文好	武豊町農業委員会長
	竹内 宏行	武豊町勤労者代表 (連合愛知知多地域協議会副代表)
	天木 一馬	武豊町商工会長
	土屋 富好	あいち知多農業協同組合武豊町地域担当理事代表
	高橋 勝彦	武豊町経営者懇談会代表
	木村 保夫	武豊町社会福祉協議会長
	榊原 邦夫	武豊町文化協会長
	井上 久枝	武豊町ボランティアセンター代表
	花田 鮎美	まちづくり会議代表
	鈴木 政司	長尾部長
	羽山 和彦	大足区長
	千頭 聡	日本福祉大学教授
	岡田 濃	愛知県総務局総務部市町村課地域振興室 兼 知多県民事務所県民防災安全課 担当課長
	靱山 淳一	公募町民
	高木 正博	公募町民
	旭形 幸彦	公募町民
	藤野 由香梨	公募町民
	水上 薫	公募町民
欠席者：	山内 輝男	武豊町老人クラブ連合会長
	澤田 憲吾	武豊町子ども会育成連絡協議会長
	田中 稔	武豊町スポーツ協会長
	岩瀬 計介	富貴地区区長会長
	新美 結花	公募町民
	植田 智紀	公募町民
事務局：	永田副町長、加藤教育長、木村総務部長、山田企画部長、飯田健康福祉部長、 竹内生活経済部長、明壁都市計画課長 (建設部長代理)、木村教育部長 近藤企画政策課長、森田企画政策課長補佐、企画政策課 (福谷、上米良、鈴木)、 地域問題研究所 (加藤、押谷)	
傍聴者：	0名	

## 開会

### 1 会長あいさつ

- 第2回審議会は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から書面による審議を行った。
- 本日は、第2回審議会におけるご意見に対する回答と、基本構想・基本計画を含め新たにまとまった内容について審議を行う。

### 2 議事（審議）（総合計画審議会規則に基づき、出口会長が以降の議事の進行を執り行った）

【委員紹介】 ……資料1

- 議事に先立ち、第1回審議会で欠席あるいは異動により新たに委員となった、竹内委員、土屋委員、千頭委員、岡田委員の紹介を行った。
- 本会議は公開で行い、開催内容を町のホームページなどで公表する旨の説明を行った。

#### (1) 第2回審議会からのご意見・ご提案について ……資料2

【資料説明】

- 事務局（森田企画政策課長補佐）が（1）について説明。

【質疑応答・意見交換】

（意見・質問なし）

#### (2) 基本構想（案）、基本計画（案）の主な変更点について ……資料3

【資料説明】

- 事務局（森田企画政策課長補佐）が（2）について説明。

【質疑応答・意見交換】

（意見・質問なし）

#### (3) 武豊町版SDGs（案）について ……資料3—1

【資料説明】

- 事務局（森田企画政策課長補佐）が（3）について説明。

【質疑応答・意見交換】

千頭委員：SDGsについて意欲的に書いて頂いている。資料の52頁の内容は世界を対象とした表現になっているため「武豊町として、なぜSDGsに取り組むのか」といった記載内容としたらどうか。例えば『心つながり みんなでつくる スマイルタウン』の実現に向けた持続可能なまちづくりを進めることは、SDGsで掲げる目標達成に貢献するため」といった表現とするなど。

：また、資料の53頁以降に記載のある17のゴールを、本町の実情を踏まえ地方公共団体としてどんな役割を担うのか、といった表現になると、なお良い。

事務局（森田企画政策課長補佐）：武豊町版SDGsについては先進事例を参考にしているが、現時点では言葉の整理が途中段階にある。掲載にあたっては千頭委員の意見を踏まえ再度検討したい。

：SDGsを踏まえた武豊町としての役割についても記載する方向で検討したい。次回の審議会で提示させていただく。

#### (4) 重点施策方針（案）について ……資料3—2

【資料説明】

- 事務局（森田企画政策課長補佐）が（4）について説明。

【質疑応答・意見交換】

(意見・質問なし)

## (5) 計画の推進(案)について

……資料3—3

### 【資料説明】

○事務局(森田企画政策課長補佐)が(5)について説明。

### 【質疑応答・意見交換】

千頭委員:可能であれば、進行管理は外部(町民)の意見を反映させる形で毎年行ったほうが良い。外部(町民)の目を取り入れることで、町民にどう伝わっているか、どのような伝え方をすれば伝わるかを考える機会になる。

:重点施策方針をつくることは大賛成である。重点施策方針を挙げたのであれば、行政運営の中でそれをどう担保するかが大事である。担保する仕組みは何か考えているか。

事務局(森田企画政策課長補佐):外部委員を含んだ毎年の進行管理については、個別計画にはそのような形を取り入れた進捗管理を行っているものもあるが、総合計画で実施する方策を検討したい。次回の審議会で回答させていただく。

:重点施策方針の作成過程で、方針に合致する具体的な事業を整理することで各課への意識づけを行っている。実施計画において重点施策方針に関連する事業を表現するなど、次回審議会までに整理して回答させていただく。

榎山委員:重点施策方針ごとに所管する課を記載し、どこが取りまとめるのかといったことも明確にした方がよいのではないか。

事務局(森田企画政策課長補佐):毎年策定する実施計画は企画政策課が取りまとめを行っているが、一度検討させていただき、次回審議会で報告させていただく。

高木委員:基本構想(資料3:34ページ)、ページの下部にイラストが挿入されているが、外国人とLGBTに関連する絵も加えたらどうか。

事務局(森田企画政策課長補佐):ご意見のとおり修正する方向で検討させていただく。

## (6) 今後のスケジュールについて

……資料4

### 【資料説明】

○事務局(森田企画政策課長補佐)が(4)について説明。

### 【質疑応答・意見交換】

(意見・質問なし)

## 3 その他

……参考資料

○事務局(森田企画政策課長補佐)が「参考資料」について説明。

## 閉会

以上